専門医師による研修会の開催を

山田町長／継続的に開催していく

門馬 今後、町民の帰還を促していくため、放射線を正しく怖がり、正しく向き合うことが重要であることから、専門医師による講習会を開催していくべきではないですか。

町長 町はこれまで、除染アドバイザーによる勉強会や講演会の開催と、広報紙等を通じて正しい情報を提供することに努めてきました。

今後も、自ら正しい判断ができるように、専門家による研修会や講演会を継続的に開催していきます。

▲役場職員の放射能に関する勉強会

除染計画策定時期と線量マップを提示せよ

山田町長／早急に提示したい

門馬 町の除染計画策定時期と、詳細な線量マップを提示するべきではないですか。

町長 除染実施計画を早急に提示し、1月から計画に基づき効果的な除染を実施していきます。

また、線量マップについては、10月から11月にかけて実施した、居住用家屋周りのモニタリング結果と線量マップを各家庭へ送付しています。

門馬まりえ 議員

帰還への発令は考えているのか

山田町長／4月を目途に呼びかける

門馬 3月に、町民の安全を最優先に考え、避難指示が発令されましたが、今後、帰還に向けた発令を出す考えはありますか。

町長 避難指示を発令してから9ヶ月が経過しましたが、年内には原発事故収束に向けた「ステップ2」が達成する見通しで、本格的なインフラ整備や除染作業に着手している状況を総合的に判断し、町議会とも協議をしながら、広野に役場機能を回復させるなど、町民の皆様を迎える体制を整えた上で、平成24年4月を目途に帰還開始を呼びかけたいと考えています。

▲全町民の帰還が待たれる広野町

第5回臨時会

東日本大震災災害復興に関する特別委員会を再設置

平成23年11月25日に第5回臨時議会を開きました。

ここでは、昨年6月に設置した、「東日本大震災災害復興に関する特別委員会」は、11月の議員任期満了にともなって自然消滅となりましたが、本特別委員会が担う役割の重要性と、目的を達成するため、議員発議により再設置されました。

提出者　遠藤　智
賛成者　門馬　巧
　　北郷　幹夫

【構成委員】
委員長　遠藤　智
副委員長　渡邉　正俊
委　員　坂本　紀一
　　塩　　史子
　　渡辺　久長
　　黒田　政徳
　　門馬　　巧
　　北郷　幹夫
　　畑中　大子
　　小磯　利雄
　　門馬まりえ

第4回臨時会

着々と進む復旧事業

下水道浄化センターの復旧建設工事は日本下水道事業団に委託

平成23年10月26日に第4回臨時議会を開きました。

ここでは、東日本大震災により壊滅状態となった下水道広野浄化センターの建設工事委託について、日本下水道事業団との協定を締結することに、全会一致で可決されました。

▲復旧が進む下水処理場